



入中だより

令和6年11月11日(月)

No13 熊野市立入鹿中学校

<http://www.kumano-city.ed.jp/jsiruka/>



★くまの未来議会 10/23 (水)

熊野市では、主権者教育の一環として、市内中学3年生を対象とした「熊野市の未来を考える中学生議会(略称『くまの未来議会』)」を開催しています。本当の議会のように進行され、はじめに市長から「地方自治に関心をもってほしい」等のお話がありました。

本校も3年生3名が参加し、代表して西議員(西海晴さん)から商工・観光スポーツ課に対して「熊野市の豊かな自然や文化遺産等の魅力について、市として現在どのようなPR活動を行っているのか」「熊野の花火、赤木城跡、千枚田、鬼ヶ城、花の窟神社、楯ヶ崎等、豊かな自然や文化遺産は全国的にはまだまだ周知がされていないのでは。パンフレットやポスターなどの周知方法よりも、SNSやテレビ媒体での発信がより効果的と考えます。地元出身の著名な芸能人にインフルエンサー(観光大使)になってもらい、SNSやテレビ等を通じて全国や世界に広くPR活動をおこなったらどうでしょうか。具体的には、吉本興業所属のお笑い芸人ニューヨークの屋敷裕政さんが適任と考えますがどうでしょうか。」という質問がされました。それに対して商工・観光スポーツ課長から市の取組についての説明や観光大使は検討するとの答弁がありました。**主権者としての自覚**を促す行事になったと感じます。



★地区中体連新人大会 10/26 (土)

★ソフトテニスシングルス大会 11/3 (日)

入鹿中テニス部は3年生引退後、3人で日々鍛錬しています。熊野市南牟婁郡地区中体連新人大会では、男子は松川虎煌さんがオープン戦に出場し、他校の生徒とともに一生懸命戦いました。女子は川村優奈さんと西美優香さんがペアで出場し3位入賞を果たしました。

翌週に行われたシングルス大会では西美優香さんが7位、松川虎煌さんが9位に入賞しました。

一日一日の練習を大切にすることで、3人は成長しているのだと思います。勝ち負けだけでなく、**継続した努力が力になる**ことを感じてほしいと思います。



◎保健体育科飛鳥中とのリモート合同授業 10/30 (木)

保健体育科山本福士先生と下川竜平先生による保健体育科保健分野の授業が飛鳥中とリモートで行われました。本校の弱みである協働的な学びを充実させる取組です。授業では飛鳥中の生徒と意見交換する場面が設定され、3年生3人は自分の意見をしっかりと伝えていました。今後もこの授業はすべての学年で実施予定です。子どもたちが多様な意見に触れ議論することで、自分の考えをより深められるような授業を目指してまいります。



◎ふるさと祭り 11/3 (日)

第35回紀和町ふるさとまつり兼第32回熊・YOU・遊フェスティバルが紀和B&G海洋センターで行われました。本校生徒6人が西健作さんを中心とした紀和瀬流太鼓メンバーにご指導いただき、入鹿中 with 紀和瀬流太鼓として出演させていただきました。地域の方との共演は紀和の伝統文化を継承する若者の育成という視点からとても重要な取組であると感じました。



◎学校開放 (KUMA ROCK FES 2024) 10/20 (日) CBT

十人十色 熊野の石ころ達のお祭り KUMA ROCK FES 2024 が入鹿中学校で行われました。NPO 法人 あおぞらひとつなぎプロジェクトの東さんが主催する音楽イベントです。東紀州各地から大勢の方が入鹿中学校を訪れてくださいました。

フルートやオカリナなど心癒される演奏が続き、参加された皆さんは出演者を撮影するだけでなく美しい校舎や花壇にカメラを向けてくださいました。

このような学校開放は学校ができる地域貢献の一つと捉えています。

みんなが集える地域の学校を目指したいと考えています。

